旧

参考様式22−1 再生資源利用計画書（実施書） −建設資材搬入工事用−

1.工事概要

発注機関名		発注担当者チェック欄	
		担当者	
		TEL	

加盟団体名			
請負会社名		記入年月日	年　月　日
建設業許可 または 解体工事業登録	TEL	工事責任者	
会社所在地	FAX	調査票記入者	

工事名		請負金額	（税込）	左記金額のうち 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用	
工事施工場所	工事種類	工期（開始）	年　月　日	（税込）	
（地先等）		工期（終了）	年　月　日	再資源化等が完了した年月日	
工事概要等	施工条件の内容			年　月　日	
				震災関連	

建築面積	㎡	階数（地上）	階
延床面積	㎡	階数（地下）	階
構造		使途	

2.建設資材利用計画

建設資材（新材を含む全体の利用状況）					左記のうち、再生資材の利用状況（再生資材を利用した場合に記入して下さい）						再生資源利用率 (B)/(A)*100
分類	小分類	規格	主な利用用途	利用量(A)	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類	施工条件内容	再生資材の供給元場所住所	再生資材の名称	再生資材利用量(B)	
特定建設資材 コンクリート				(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)	
	合計			(トン)						(トン)	
特定建設資材 コンクリート及び鉄から成る建設資材				(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)	
	合計			(トン)						(トン)	
特定建設資材 木材				(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)	
	合計			(トン)						(トン)	
特定建設資材 アスファルト混合物				(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)	
	合計			(トン)						(トン)	
その他建設資材 土砂				(締めm3)						(締めm3)	
				(締めm3)						(締めm3)	
	合計			(締めm3)						(締めm3)	
その他建設資材 砕石				(m3)						(m3)	
				(m3)						(m3)	
	合計			(m3)						(m3)	
その他建設資材 塩化ビニル管・継手				(kg)						(kg)	
				(kg)						(kg)	
	合計			(kg)						(kg)	
その他建設資材 石膏ボード				(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)	
	合計			(トン)						(トン)	
その他建設資材 その他の建設資材				(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)	
	合計			(トン)						(トン)	

新

参考様式22−1 再生資源利用計画書（実施書） −建設資材搬入工事用−

表面

1.工事概要

発注機関名	発注機関コード＊1	発注担当者チェック欄	
		担当者	
		TEL	

法人番号			
請負会社名	請負会社コード＊2	記入年月日	H.　年　月　日
建設業許可 または 解体工事業登録	大臣 知事　号	工事責任者	
会社所在地	TEL FAX	調査票記入者	

工事名	工事種別コード＊3	請負金額	千百十 億億億 千百十 万万万万 1万円未満四捨五入　万円（税込み）	左記金額のうち特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 千百十 億万万万万 1万円未満四捨五入　万円（税込み）
工事施工場所	都道府県　市区町村　住所コード＊4	工期	平成　年　月　日から 平成　年　月　日まで	再資源化等が完了した年月日 平成　年　月　日
工事概要等	施工条件の内容（再生資源の利用に関する特記事項等）			建築・解体工事のみ右欄に記入して下さい

建築面積	百十 万万万千百十一 ㎡	階数	地上　階
延床面積	㎡		地下　階
構造（数字に○をつける）	1.鉄骨鉄筋コンクリート造　2.鉄筋コンクリート造　3.鉄骨造　4.コンクリートブロック造　5.木造　6.その他		
使途（数字に○をつける）	1.居住専用　2.居住産業併用　3.事務所　4.店舗　5.工場、作業所　6.倉庫　7.学校　8.病院診療所　9.その他		

※解体工事については、建築面積をご記入いただかなくても結構です。

2.建設資材利用計画（実施）

建設資材（新材を含む全体の利用状況）					左記のうち、再生資材の利用状況（再生資材を利用した場合に記入して下さい）							再生資源利用率
分類	小分類 コード＊5	規格	主な利用用途 コード＊6	利用量(A) 小数点第三位まで	再生資材の名称 コード＊7	再生資材利用量(B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類 コード＊8	施工条件内容 コード＊9	再生資材の供給元場所住所	住所コード＊4	B/A×100
特定建設資材 コンクリート				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合計			トン		トン						%
特定建設資材 コンクリート及び鉄から成る建設資材				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合計			トン		トン						%
特定建設資材 木材				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合計			トン		トン						%
特定建設資材 アスファルト・コンクリート				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合計			トン		トン						%
その他の建設資材 土砂				締めm³		締めm³						%
				締めm³		締めm³						%
	合計			締めm³		締めm³						%
その他の建設資材 砕石				m³		m³						%
				m³		m³						%
	合計			m³		m³						%
その他の建設資材 塩化ビニル管・継手				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合計			トン		トン						%
その他の建設資材 石膏ボード				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合計			トン		トン						%
その他の建設資材 その他の建設資材				トン		トン						%
				トン		トン						%
	合計			トン		トン						%

コード＊5
コンクリートについて
1.生コン（バージン骨材）　2.再生生コン（Co再生骨材H）
3.再生生コン（Co再生骨材M）　4.再生生コン（Co再生骨材L）
5.再生生コン（その他再生材）　6.無筋コンクリート二次製品（バージン骨材）
7.無筋コンクリート二次製品（リユース品）　8.再生無筋コンクリート二次製品（Co再生骨材）
9.再生無筋コンクリート二次製品（その他再生材）　10.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について
1.有筋コンクリート二次製品（バージン骨材）　2.有筋コンクリート二次製品（リユース品）
3.再生有筋コンクリート二次製品（Co再生骨材）　4.再生有筋コンクリート二次製品（その他再生材）　5.その他
木材について
1.木材（ボード類を除く）　2.木質ボード
アスファルト・コンクリートについて
1.細粒度アスコン　2.密粒度アスコン　3.細粒度アスコン
4.開粒度アスコン　5.改質アスコン　6.アスファルトモルタル
7.加熱アスファルト安定処理路盤材　8.その他
土砂について
1.第一種建設発生土　2.第二種建設発生土　3.第三種建設発生土　4.第四種建設発生土
5.浚渫土以外の泥土　6.浚渫土　7.土質改良土　8.建設汚泥処理土
9.再生コンクリート砂　10.山砂、山土などの新材（採取土、購入土）
砕石について
1.クラッシャーラン　2.粒度調整砕石　3.鉱さい　4.単粒度砕石
5.ぐり石、割ぐり石、自然石　6.その他
塩化ビニル管・継手について
1.硬質塩化ビニル管　2.その他
石膏ボードについて
1.石膏ボード　2.シージング石膏ボード　3.強化石膏ボード
4.化粧石膏ボード　5.石膏ラスボード　6.その他
その他の建設資材について
（利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい）

コード＊6
アスファルト・コンクリートについて
1.表層　2.基層
3.上層路盤　4.歩道
5.その他（駐車場舗装、敷地内舗装等）
土砂について
1.道路路体　2.路床　3.河川築堤
4.構造物等の裏込材、埋戻し用
5.宅地造成用　6.水面埋立用
7.ほ場整備（農地整備）
8.その他
砕石について
1.舗装の下層路盤材
2.舗装の上層路盤材
3.構造物の裏込材、基礎材
4.その他
塩化ビニル管・継手について
1.水道（配水）用　2.下水道用　3.ケーブル用
4.農業用　5.設備用　6.その他
石膏ボードについて
1.壁　2.天井　3.その他
その他の建設資材について
（利用用途を具体的に記入して下さい）

コード＊7
コンクリートについて
1.再生生コン（Co再生骨材H）　2.再生生コン（Co再生骨材M）
3.再生生コン（Co再生骨材L）　4.再生生コン（その他再生材）
5.無筋コンクリート二次製品（リユース品）　6.再生無筋コンクリート二次製品（Co再生骨材）
7.再生無筋コンクリート二次製品（その他再生材）　8.その他
コンクリート及び鉄から成る建設資材について
1.有筋コンクリート二次製品（リユース品）　2.再生有筋コンクリート二次製品（Co再生骨材）
3.再生有筋コンクリート二次製品（その他再生材）　4.その他
木材について
1.再生木材（ボード類を除く）　2.再生木質ボード
アスファルト・コンクリートについて
1.再生粗粒度アスコン　2.再生密粒度アスコン　3.再生細粒度アスコン
4.再生開粒度アスコン　5.再生改質アスコン　6.再生アスファルトモルタル
7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材　8.その他
土砂について
1.第一種建設発生土　2.第二種建設発生土　3.第三種建設発生土
4.第四種建設発生土　5.浚渫土以外の泥土　6.浚渫土
7.土質改良土　8.建設汚泥処理土　9.再生コンクリート砂
砕石について
1.再生クラッシャーラン　2.再生粒度調整砕石　3.鉱さい　4.その他
塩化ビニル管・継手について
1.再生硬質塩化ビニル管　2.その他
その他の建設資材について
（利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい）

コード＊8
再生資材の供給元について
1.現場内利用
2.他の工事現場（内陸）
3.他の工事現場（海面）
4.再資源化施設
5.土砂ストックヤード
6.その他

コード＊9
施工条件について
1.再生材の利用の指示あり
2.再生材の利用の指示なし

参考様式22－2 再生資源利用促進計画書（実施書） －建設副産物搬出工事用－

2.建設副産物搬出計画

建設副産物の種類		①発生量	現場内利用			減量化		現場外搬出について									再生資源利用促進率
	場外搬出時の性状	（掘削等）=②+③+④	用途	②利用量	うち現場内改良分	減量法	③減量化量	搬出先名称	区分	施工条件の内容	搬出先場所住所	運搬距離	搬出先の種類	④現場外搬出量	うち現場内改良分	⑤再生資源利用促進量	（②+③+⑤）／①（%）
特定建設資材廃棄物	コンクリート塊	(トン)		(トン)	(トン)			搬出先1				km		(トン)	(トン)		
								搬出先2				km		(トン)	(トン)	(トン)	
	建設発生木材A（柱、ボード等乾式木製資材が廃棄物となったもの）	(トン)		(トン)	(トン)			搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	アスファルト・コンクリート塊	(トン)		(トン)	(トン)			搬出先1				km		(トン)	(トン)		
								搬出先2				km		(トン)	(トン)	(トン)	
建設廃棄物	その他がれき類	(トン)						搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	(トン)		(トン)	(トン)			搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	建設汚泥	(トン)		(トン)	(トン)		(トン)	搬出先1				km		(トン)	(トン)		
								搬出先2				km		(トン)	(トン)	(トン)	
	金属くず	(トン)						搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	廃塩化ビニル管・継手	(kg)						搬出先1				km		(kg)			
								搬出先2				km		(kg)		(kg)	
	廃プラスチック（塩化ビニル管・継手を除く）	(トン)						搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	廃石膏ボード	(トン)						搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	紙くず	(トン)						搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	アスベスト（飛散性）	(トン)						搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	その他の分別された廃棄物	(トン)						搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	(トン)						搬出先1				km		(トン)			
								搬出先2				km		(トン)		(トン)	
建設発生土	第一種建設発生土	(地山m3)		(地山m3)	(地山m3)			搬出先1				km		(地山m3)	(地山m3)		
								搬出先2				km		(地山m3)	(地山m3)	(地山m3)	
	第二種建設発生土	(地山m3)		(地山m3)	(地山m3)			搬出先1				km		(地山m3)	(地山m3)		
								搬出先2				km		(地山m3)	(地山m3)	(地山m3)	
	第三種建設発生土	(地山m3)		(地山m3)	(地山m3)			搬出先1				km		(地山m3)	(地山m3)		
								搬出先2				km		(地山m3)	(地山m3)	(地山m3)	
	第四種建設発生土	(地山m3)		(地山m3)	(地山m3)			搬出先1				km		(地山m3)	(地山m3)		
								搬出先2				km		(地山m3)	(地山m3)	(地山m3)	
	泥土以外の泥土	(地山m3)		(地山m3)	(地山m3)			搬出先1				km		(地山m3)	(地山m3)		
								搬出先2				km		(地山m3)	(地山m3)	(地山m3)	
	泥土（建設汚泥を除く）	(地山m3)		(地山m3)	(地山m3)			搬出先1				km		(地山m3)	(地山m3)		
								搬出先2				km		(地山m3)	(地山m3)	(地山m3)	
	合計	(地山m3)		(地山m3)	(地山m3)									(地山m3)	(地山m3)	(地山m3)	

旧

参考様式22－2 再生資源利用促進計画書（実施書） －建設副産物搬出工事用－

1.工事概要　表面（様式1）に必ずご記入下さい

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

2.建設副産物搬出計画（実施）

建設副産物の種類		①発生量	現場内利用・減量					現場外搬出について									再生資源利用促進率
	場外搬出時の性状	（掘削等）=②+③+④ 小数点第三位まで	現場内利用 用途コード*10	現場内利用 ②利用量 小数点第三位まで	現場内利用 うち現場内改良分 小数点第三位まで	減量化 減量法コード*11	減量化 ③減量化量 小数点第三位まで	搬出先名称 2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上にわたる時は、用紙を換えて下さい。	区分 どちらかに○を付けて下さい	施工条件の内容 コード*12	搬出先場所住所	住所コード *4	運搬距離 キロ	搬出先の種類 コード *13	④現場外搬出量 小数点第三位まで	うち現場内改良分 小数点第三位まで	⑤再生資源利用促進量	（②+③+⑤）／① （%）
特定建設資材廃棄物	コンクリート塊	トン		トン	トン			搬出先1	公共 民間				km		トン	トン		
								搬出先2	公共 民間				km		トン	トン	トン	%
	建設発生木材A（柱、ボード等乾式木製資材が廃棄物となったもの）	トン		トン	トン			搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	アスファルト・コンクリート塊	トン		トン	トン			搬出先1	公共 民間				km		トン	トン		
								搬出先2	公共 民間				km		トン	トン	トン	%
建設廃棄物	その他がれき類	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	建設発生木材B（立木、除根材などが廃棄物となったもの）	トン		トン	トン			搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	建設汚泥	トン		トン	トン		トン	搬出先1	公共 民間				km		トン	トン		
								搬出先2	公共 民間				km		トン	トン	トン	%
	金属くず	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	廃塩化ビニル管・継手	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	廃プラスチック（廃塩化ビニル管・継手を除く）	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	廃石膏ボード	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	紙くず	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	アスベスト（飛散性）	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	その他の分別された廃棄物	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
	混合状態の廃棄物（建設混合廃棄物）	トン						搬出先1	公共 民間				km		トン			
								搬出先2	公共 民間				km		トン		トン	%
建設発生土	第一種建設発生土	地山m3		地山m3	地山m3			搬出先1	公共 民間				km		地山m3	地山m3		
								搬出先2	公共 民間				km		地山m3	地山m3	地山m3	%
	第二種建設発生土	地山m3		地山m3	地山m3			搬出先1	公共 民間				km		地山m3	地山m3		
								搬出先2	公共 民間				km		地山m3	地山m3	地山m3	%
	第三種建設発生土	地山m3		地山m3	地山m3			搬出先1	公共 民間				km		地山m3	地山m3		
								搬出先2	公共 民間				km		地山m3	地山m3	地山m3	%
	第四種建設発生土	地山m3		地山m3	地山m3			搬出先1	公共 民間				km		地山m3	地山m3		
								搬出先2	公共 民間				km		地山m3	地山m3	地山m3	%
	泥土以外の泥土	地山m3		地山m3	地山m3			搬出先1	公共 民間				km		地山m3	地山m3		
								搬出先2	公共 民間				km		地山m3	地山m3	地山m3	%
	泥土（建設汚泥を除く）	地山m3		地山m3	地山m3			搬出先1	公共 民間				km		地山m3	地山m3		
								搬出先2	公共 民間				km		地山m3	地山m3	地山m3	%
	合計	地山m3		地山m3	地山m3										地山m3	地山m3	地山m3	%

コード*10
1.路盤材　2.裏込材
3.埋戻し材
4.その他

コード*11
1.焼却　2.脱水
3.天日乾燥
4.その他

コード*12
施工条件について
1.A指定処分
（発注時に指定されたもの）
2.B指定処分（もしくは準指定処分）
（発注時には指定されていないが、発注後に設計変更し指定処分とされたもの）
3.自由処分

コード*13
【建設廃棄物の場合】
1.売却
2.他の工事現場
3.広域認定制度による処理
4.中間処理施設（アスファルト合材プラント）
5.中間処理施設（合材プラント以外の再資源化施設）
6.中間処理施設（サーマルリサイクル）
7.中間処理施設（単純焼却）
8.廃棄物最終処分場（海面処分場）
9.廃棄物最終処分場（内陸処分場）

【建設発生土の場合】
1.売却
2.他の工事現場（内陸）
3.他の工事現場（海面）
ただし、廃棄物最終処分場を除く
4.土質改良プラント
5.工事予定地・仮置場・ストックヤード
（再利用の目的がある場合）
6.工事予定地・仮置場・ストックヤード
（再利用の目的がない場合）
7.採石場・砂利採取跡地等復旧事業
8.廃棄物最終処分場（覆土としての受入）
9.廃棄物最終処分場（覆土以外の受入）
10.土捨場・残土処分場

※ 6,9,10へ搬出した場合は、有効利用とみなされません。

注記）
・ 一般廃棄物は記入しないで下さい。
・ 土壌汚染対策法に基づき処理する土壌は記入しないで下さい。

新

旧

参考様式－３６（第３編 3-1-1-14）

年　　月　　日

（発注者）　　様

受注者

創意工夫・社会性等に関する実施予定（実施状況）について

下記の工事について実施予定（実施状況）を報告します。

工事名	
実施状況	（創意工夫） （社会性等）

注）不要の文字は抹消すること。

新

参考様式－３６（第３編 3-1-1-14）

年　　月　　日

（発注者）　　様

受注者

創意工夫・社会性等に関する実施予定（実施状況）について

下記の工事について実施予定（実施状況）を報告します。

工事名	
実施項目	（創意工夫） （社会性等）

注）不要の文字は抹消すること。